

関係各位

2006. 10. 10
ライブラリーサービス部
プロセッシングセンター
佐藤 麻美

Technical Bulletin 253 について

これは Technical Bulletin 253 の和訳です。
英語版は<http://www.oclc.org/support/documentation/worldcat/tb/253/> で御確認下さい。

ISBN and OCLC Number Changes

この Technical Bulletin は ISBN と OCLC 番号の変更を説明しています。

変更の実施： 2006 年 11 月 12 日

1. ISBN の変更

ISBN が 13 桁に変更

ISBN が現在の 10 桁から 2007 年 1 月 1 日に 13 桁へ変更となる。出版社によっては、既に新しい形式に切り替えを行っている。2007 年 1 月 1 日からは全ての出版社が 13 桁の ISBN を使用しなければならない。

現在 OCLC では 13 桁の ISBN を tag 024 に入力する事となっている（020 に入力されている場合には OCLC にて 024 に移動）。

2006 年 11 月 13 日より、OCLC は全ての 13 桁の ISBN を tag 020 に移動させる。
詳細は第 2 章を参照。

Bookland EAN (p. 3 の図参照)

13 桁の ISBN は Bookland EAN と同一番号となる。International Article Number (EAN* = 国際商品番号) は全ての製品に付与される 13 桁の番号で、Bookland EAN は図書に付与される EAN の事。

* EAN は元々 European Article Number を表していた。現在では International Article Number を表すが、略語は EAN のまま。

EAN は serial にも使用されており、977 の接頭値を持っています（訳者補記）。

Bookland EAN の接頭値

現在、Bookland EAN は“978”の接頭値を持っているが、使用できる上限が迫ってきている。上限に達した場合、Bookland EAN の接頭値は“979”となる。

13 桁 ISBN の接頭値

13 桁の ISBN は Bookland EAN と同一なので “978” の接頭値を持っている。
“978” の接頭値を持つものの数が上限に達した場合、ISBN の接頭値も “979” となる。

ISBN の変換

2007 年 1 月以前に 13 桁の ISBN に切り替えている出版社もあるため、ISBN の変換が必要となる。以下の変換が可能。

- ・ 10 桁の ISBN から 13 桁の ISBN へ
- ・ “978” の接頭値を持つ 13 桁の ISBN から 10 桁の ISBN へ

注：“979” の接頭値を持つ 13 桁の ISBN は対応する 10 桁の ISBN がないため、10 桁の ISBN へ変換ができない。

詳細な情報

より詳細な情報は以下のリンクを参照。

- ・ The Book Industry Study Group サイト：<http://www.bisg.org/isbn-13>
- ・ NISO's ISBN FAQ for Librarians:
<http://www.niso.org/standards/resource/ISBN.html#FAQ>

2. OCLC による ISBN の変更

020

新しい 13 桁の ISBN は ≠ a に入り、020 にはその他の変更はなし。

OCLC は全ての ISBN を以下の様に保持する：

- ・ 10 桁の ISBN は 10 桁と 13 桁の ISBN として保持。
- ・ 13 桁の ISBN は 13 桁の ISBN として保持。
- ・ “978” の接頭値を持つ 13 桁の ISBN は 10 桁の ISBN としても保持。

上記を実施する事はデータの冗長さを招くが、全ての ISBN が索引され、検索可能となり、リンクされる。例えば、もともと 10 桁の ISBN で出版された図書が 13 桁の ISBN 付で増刷された場合、どちらの番号でも検索する事ができる。

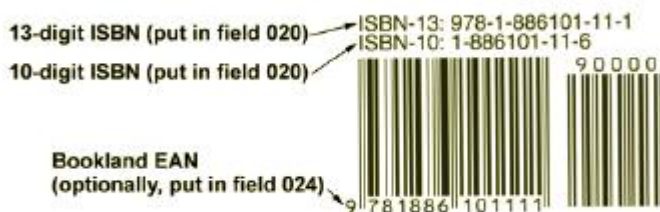
024 の ISBN

OCLC のシステムが変更となり 13 桁の ISBN が 020 に入力可能になるまで tag 024 を使用する暫定措置を行ってきたが、2006 年 11 月 13 日からは全ての ISBN を 020 に入力しなければならない。もし、ローカルの入力慣行で Bookland EAN を 024 に入力しているなら、冗長にはなるが、継続する事になる（同じ番号が 020 と 024 に入る）。

MARC コード化

EAN と ISBN は以下の表の様に入力する。

Number	Field	ind. 1	ind. 2	sub.
EAN	024	3	any	≠ a
ISBN-10	020	ブランク	ブランク	≠ a
ISBN-13	020	ブランク	ブランク	≠ a



典拠及び所蔵レコード

典拠レコードと所蔵レコードの 020 にも 10 桁、13 桁両方の ISBN を入力可能。

ISBN 変換

OCLC は 2006 年終わり頃、既に WorldCat に存在しているレコードを以下の要領で 1 回だけ変換する。しかし、その変換が終了した後で作成されたレコードの ISBN は変更されない。

システムによって作成された 020 は、いつ作成されたものであってもインジケータ 1、2 共ブランクでサブフィールドは ≠ a。

- ・ 1 つの ISBN につき 1 つの 020。
- ・ 020 中の非 ISBN データのコピールール
 - 020 ≠ z は他の tag にコピーされない。
 - 020 ≠ a 中にある ISBN に続くデータは新しく作成される 020 にコピーされる。その他のサブフィールドはコピーされない。
- ・ 024 は以下の条件のときのみ変換される。
 - 13 桁の ISBN のみが 020 に移動し、その他全てのデータは無視される。
 - ind. 1 が “3”
 - ≠ a が “978” または “9791” から “9799” までの接頭値を持つ 13 桁の ISBN である

OCLC システム処理の要点

自動的に実行される ISBN の変換で主なものは以下の 2 つ。

- ・ 020 ≠ a 中の 10 桁の ISBN を保持し、13 桁の ISBN を生成（既にレコード中に

13 桁の ISBN が存在している場合を除く)

- ・ 020 ≠ a 中の 13 桁の ISBN を保持し、10 桁の ISBN を生成 (既にレコード中に 10 桁の ISBN が存在している場合を除く)。

以下 2 つのセクションでシステム処理の全体を示す。

変換

次の表は 2006 年終わり頃 OCLC が行う変換のプロセスを表す。

Number	Field	System action
ISBN-10	020 ≠ a	ISBN-13 を生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。
ISBN-13 (978)	020 ≠ a	ISBN-10 を生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。
ISBN-13 (9791-9799)	020 ≠ a	システムは何も行わない。
ISBN-13 (978、9791-9799 以外)	020 ≠ a	システムは何も行わない (無効の ISBN)。
ISBN-13	020 ≠ z	もし、有効な ISBN なら 020 ≠ a に移動させ、10 桁の ISBN も生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。無効ならシステムは何も行わない。
EAN-13 (978)	024 ind. 1=3	10 桁と 13 桁の ISBN を生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。024 に ≠ a しかない場合 024 を削除。
EAN-13 (9791-9799)	024 ind. 1=3	13 桁の ISBN を生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。
EAN-13 (978、9791-9799 以外)	024 ind. 1=3	システムは何も行わない (番号は Bookland EAN でも ISBN でもない)。
EAN (13 桁でないもの)	024 ind. 1=3	システムは何も行わない (番号は Bookland EAN でも ISBN でもない)。

変換後

次の表は変換後に OCLC システムが ISBN をどの様に処理するかを表す。

Number	Field	System action
ISBN-10	020 ≠ a	ISBN-13 を生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。
ISBN-13 (978)	020 ≠ a	ISBN-10 を生成 (レコード中既に存在している場合を除く)。
ISBN-13 (9791-9799)	020 ≠ a	システムは何も行わない。
ISBN-13 (978、9791-9799 以外)	020 ≠ a	システムは何も行わない (無効の ISBN)。

Connexion はいつ ISBN を自動生成するか

Connexion では以下の操作を行った際に適当な ISBN（もし、あれば。「変換後」の表を参照）を自動生成する。

- Replace Record
- Update Holdings
- Produce and Update Holdings
- Validate

注：client 版のオフラインでバリデーションを行っても生成しない。

- Export

注：client 版で生成された ISBN を含めて Export するためには、上記の操作を先に行う必要がある。

ISBN の削除

レコード中に 10 桁と 13 桁 2 つの ISBN があり、その内 1 つを削除すると、システムがその削除した ISBN を再生成する事になる。これを避けるには両方の ISBN を削除する。

3. MARC レコード中の OCLC 番号の変更

OCLC 番号の拡張

現在、OCLC 番号は固定 8 桁となっているが、間もなく最後の 8 桁 (99999999) に達する。11 月 12 日に WorldCat は 9 桁の OCLC 番号を持つ事が可能となる。100000000 番が最初の 9 桁の OCLC 番号となる。

9 桁の OCLC 番号を含むサンプルレコードファイルが Product Services ウェブサイトで入手可能：

入手方法

1. <http://psw.oclc.org/> にアクセス。
2. Download sample records and reports をクリック。
3. Records and reports スクリーンが表示される。
4. Sample Records and Reports の下で OCLC Bibliographic records sample file をクリック。
5. ログオンスクリーンが表示される。オーソリゼーションとパスワードを入力して Enter をクリック。
6. Records and Reports スクリーンが表示される。必要なファイル名の Download をクリック。

☆ここでダウンロードした.bin ファイルは、Connexion の Import 機能を用いてオンラインセーブファイルやローカルセーブファイルに保存する事ができます。

1 から 99999999 までの OCLC 番号

以下の表は OCLC 番号 1 から 99999999 までの tag 001 の構成を示している。

Tag	Byte	Value	Definition
001			Control Number (NR)
	00-02	ocm	OCLC 識別子
	03-10		Record number (右詰めで前ゼロ付)
	11		ブランク

100000000 以降の OCLC 番号

以下の表は OCLC 番号 100000000 以降の tag 001 の構成を示している。

Tag	Byte	Value	Definition
001			Control Number (NR)
	00-02	ocn	OCLC designation
	03-11		Record number

Tag 035

OCLC から出力された全書誌レコードには tag 001 と 035 が含まれる。

- ・ 035 の位置は 035 以上の数字の tag の先頭で、040 や 066 よりも前となる。
- ・ ind. 1、2 ともブランク。
- ・ ≠ a は前にゼロをつけず、(0CoLC) の接頭語に続けて、可変長の数列として表示される。≠ a は OCLC システムから出力される全書誌レコードに存在する（ただし、Connexion client 1.60 を除く）。
☆Connexion client 版で出力される書誌レコードに 035 が含まれるようになるのは、2006 年終わりにリリースされる 1.70 からです。（訳者補記）
- ・ 035≠ z は、重複レコードの統合によって削除されたレコードの OCLC 番号が入っている tag 019 から 035≠ z にコピーされる。035≠ z は繰り返し可能で全ての書誌レコードに存在する訳ではない。

035 の例

035 ≠a(0CoLC)198765401

Tag 035 の Export

Connexion のブラウザーバージョンと CatExpress から Export されたレコードには、OCLC 番号を含んで自動生成された 035 が含まれる。

Connexion client 1.60 から Export されたレコードは自動生成された 035 を含まない。1.70（2006 年暮れにリリース予定）からはこの様に自動生成された 035 を含んで Export するようになる。

4. OCLC-MARC レコードの変更

007 の変更

2006 年 11 月 13 日から Tag 007 中の未使用サブフィールド部分の OCLC-MARC 出力形は埋め文字 (fill character : 縦長の四角形) となる (現在の出力形はハイフン)。

tag 007 例	旧出力形	新出力形
c ≠b o ≠d u ≠e g ≠f u	co ugu-----	co ugu
h ≠b d ≠d b ≠e g ≠f c ≠j u hd bgc---c--u	hd bgc---c--u	hd bgc c u

この変更は (Connexion client 1.60 を除く) 全ての OCLC システムからの書誌レコード上で起こる。

トランザクションコードの変更

2006年11月13日より以下のトランザクションコードの変更が実施される。

- ・トランザクションコードは Tag 994 のみに入る（変更以前はリーダー部 22 バイト目と Tag 994）
- ・リーダー部 22 バイト目は常にゼロが入る。

この変更は（Connexion client 1.60 を除く）全ての OCLC システムからの書誌レコード上で起こる。

5. Appendix : OCLC 番号の変遷

概要

ここでは OCLC が色々な目録サービスから OCLC-MARC 中に出力してきた OCLC 番号の様々な形式について簡単に述べる。

OCLC では異なる種類のコントロール番号を持つ書誌レコード以外のレコードを提供している。以下のレコードは WorldCat のレコードではないため、ここでは触れない。

コード	レコードの種類
oca	OCLC-MARC authority records
bip (廃止)	Book-in Print database records
ccd (廃止)	CatCD original record (both bibliographic and authority)
har (廃止)	Harvard database record
pct	PromptCat data record
pks (廃止)	Prism Keying Service record

1981年6月27日までに出力されたレコード

1981年6月27日までに出力されたレコード中の tag 001 に入っている OCLC 番号は次の様な構造になっていた。

Tag	Byte	Value	定義
001			コントロール番号 (NR)
	00-03	ocl7	OCLC 識別子
	11		ブランク

例 001 ocl70012345

注：処理日付

1980年6月30日から1983年6月25日の間、全ての出力レコードにはTag 001のコントロール番号の後、空白1つに続いて処理日付が含まれていた。1983年6月26日から処理日付はTag 005に移り、001には含まれなくなった。

例 001 ocl70012345 800630

1981年6月28日以降100000000番までの間にWorldCatから出力されるレコード
いつ図書館がUpdateしたり、WorldCatに追加をしたりしたかに関わらず、
全ての出力レコードを含む。1981年6月27日までにProduce（カード作成）
され、その後出力されたレコードは以下の様な新しい構造となった。

Tag	Byte	Value	定義
001			コントロール番号 (NR)
	00-02	ocm	OCLC 識別子
	11		空白

注：上記処理日付の項参照

Date	Tag 001 の例
1981年6月27日まで	001 ocm0012345 800630
1981年6月28日以降	001 ocm0012345

100000000番以降のWorldCatレコード出力形

100000000以降のOCLC番号は以下の様な構造となる。

Tag	Byte	Value	定義
001			コントロール番号 (NR)
	00-02	ocn	OCLC 識別子

例 ocn198765401

相互参照のTag

1979年12月から他の重複レコードを吸収した全レコードにTag 019
(OCLCコントロール番号の相互参照)が自動作成されている。
これは維持されるレコードに削除されるレコードのOCLC番号が追加される
形となっている。詳細はBibliographic Formats and StandardsのTag 019
を参照。

例 ≠a 9849497 ≠a 10625879